

教材教具（2019年度版）

教材名	特性・ニーズ	対象児童生徒の状況	教材の種類	教材の説明	教材利用の状況	備考欄
電動移動遊具 DonDonkoo	③認知 ⑪日常生活動作	自力移動ができない スイッチの操作ができる 電動車椅子の前段階	①市販品	自力で歩行できない重度の障害を持った子どもが自分の意志で移動することを可能にした電動台車 荷締めベルトで固定するだけで、様々な姿勢保持装置を載せて動かせる。ジョイスティックもしくは前後左右に振り分けた4つのスイッチで操作し移動する。	介助者が後ろから支えたり、椅子や車椅子を台車に固定し乗車させ、最初は1個（前）のスイッチで因果関係の理解から始める。 操作を行うことで自力移動の喜びを味わうことができ、「自立」の意識も高まっている。また、通常臥位で過ごしている生徒が製品を使用すると、頭部を持ち上げ、前方をしっかりと見つめることができた。	株式会社佐賀プラント工業 1台
視線入力装置	④目と手の協応 ⑪日常生活動作 ⑮注視 追視	全児童生徒	①市販品	構成：Tobii4c（眼球の動きを赤外線で感知）、外部モニター、モニター用スタンド、Miyasuku icon（視線の動きをマウスカーソルの動きに変換）、バイブマン（視線入力時のフィードバックとして振動枕に通電させる）、振動枕、EyeMot（視線入力装置の練習用プログラム）	最初はEyeMot（視線入力装置の練習用プログラム）に入っているゲームを使用して、視線入力のスキルを向上させる。	